

第2期障がい福祉計画の進捗状況

三条市福祉保健部福祉課

1. 障がい福祉計画の数値目標

障がい者の自立支援に向け、地域生活への移行や就労支援などの新たな課題に対応するため、現行の福祉施設が新たなサービス体系への移行を完了する平成23年度を目標年度として、次の数値目標を設定しました。

1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

① 目標値の設定

平成23年度を目標年度として、第1期計画時点（平成17年10月1日時点を行います。以下同じです。）の施設入所者数の1割以上が地域生活へ移行することと、平成23年度末の施設入所者数を第1期計画時点から7%以上削減することの2つの数値目標を設定しました。

※ 平成17年10月1日時点の施設入所者数 94人

② 進捗状況（現在の実績値）

目標値に対する平成21年12月末時点の実績値は、次のとおりです。

【平成21年12月末時点】

目 標	目標年度	目標値	実績値
第1期計画時点の施設入所者数の1割以上が地域生活へ移行すること	平成23年度	10人 (10.6%)	7人
平成23年度末の施設入所者数を第1期計画時点から7%以上削減すること	平成23年度	7人 (7.4%)	△7人

※ H21.12末現在 施設入所者数：101人

2) 入院中の精神障がい者の地域生活への移行

① 目標値の設定

平成23年度を目標年度として、平成23年度末までの退院可能精神障がい者数の減少目標値を設定しました。この減少目標値は、平成18年度に県により実施された調査結果と地域の受入れ体制を踏まえ、市で設定しました。

※ 「退院可能精神障がい者」とは、平成24年度までに受入れ条件が整えば退院可能な精神障がい者をいいます。

② 進捗状況（現在の実績値）

目標値に対する平成21年12月末時点の実績値は、次のとおりです。

【平成21年12月末時点】

目 標	目標年度	目標値	実績値
平成23年度末までの退院可能精神障がい者数の減少目標値	平成23年度	11人	2人

3) 福祉施設から一般就労への移行等

① 目標値の設定

平成 23 年度を目標年度として、第 1 期計画時点の一般就労への移行実績の 2 倍以上とする数値目標（年度単位）を設定しました。

② 進捗状況（現在の実績値）

目標値に対する平成 21 年度の実績値は、次のとおりです。

【平成21年度】

目 標	目標年度	目標値	実績値
第 1 期計画時点の一般就労への移行実績の 2 倍以上とすること（年度単位）	平成 23 年度	8 人 (2.0 倍)	3 人 (見込み)

2. サービス見込量（進捗）

※平成21年度の実績量は、平成21年12月末時点の推計値です。

（1）障がい福祉サービス

サービスの種類		単 位	年 度	
			H21見込量	※H21実績量
訪問系サービス	居宅介護（ホームヘルプ）	時間分	1,560	1,460
		人分	120	142
	行動援護	時間分	7	8
		人分	1	3
	重度訪問介護	時間分	0	0
		人分	0	0
	重度障がい者等包括支援	時間分	0	0
		人分	0	0
日中活動系サービス	生活介護	人日分	680	417
		人分	43	34
	自立訓練（機能訓練）	人日分	10	0
		人分	1	0
	自立訓練（生活訓練）	人日分	700	613
		人分	35	37
	就労移行支援	人日分	420	319
		人分	21	24
	就労継続支援（A型）	人日分	400	350
		人分	20	26
	就労継続支援（B型）	人日分	1,480	1,247
		人分	74	73

（この表は次ページに続きます。）

(2) 地域生活支援事業

1) 必須サービス

【年間】

サービスの種類			単 位	年 度	
				H21見込量	※H21実績量
相談支援事業	相談支援事業	障がい者相談支援事業	箇所	5	5
		地域自立支援協議会	箇所	1	1
	市町村相談支援機能強化事業		箇所	1	1
	住宅入居等支援事業		箇所	0	0
	成年後見制度利用支援事業		箇所	1	1
コミュニケーション支援事業	手話通訳者設置事業 (設置者数)		人	1	1
	手話通訳者派遣事業		人分	20	14
日常生活用具給付等事業	介護訓練支援用具		件	7	3
	自立生活支援用具		件	13	11
	在宅療養等支援用具		件	17	11
	情報・意思疎通支援用具		件	17	11
	排せつ管理支援用具		件	1,754	1,873
	居宅生活動作補助用具 (住宅改修費)		件	4	3
移動支援事業			箇所	8	8
			人分	55	60
			延時間	3,300	3,171

(この表は次ページに続きます。)

